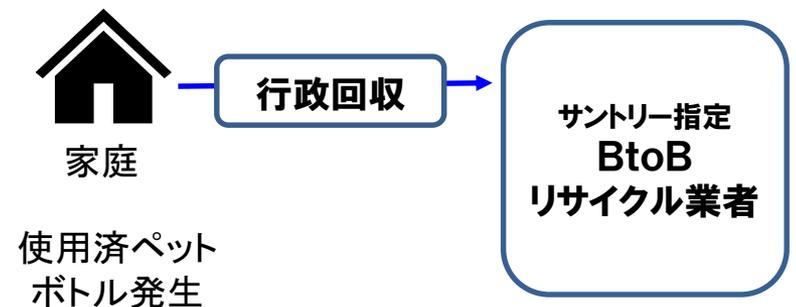
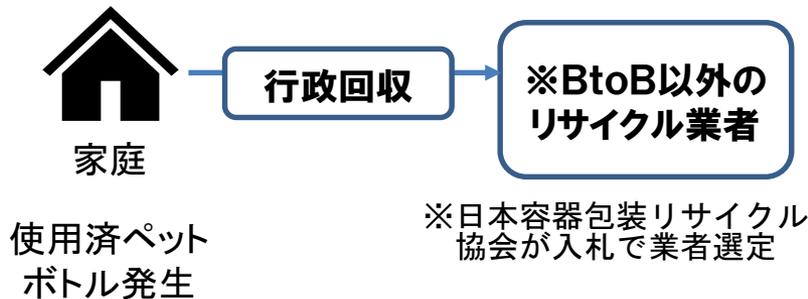
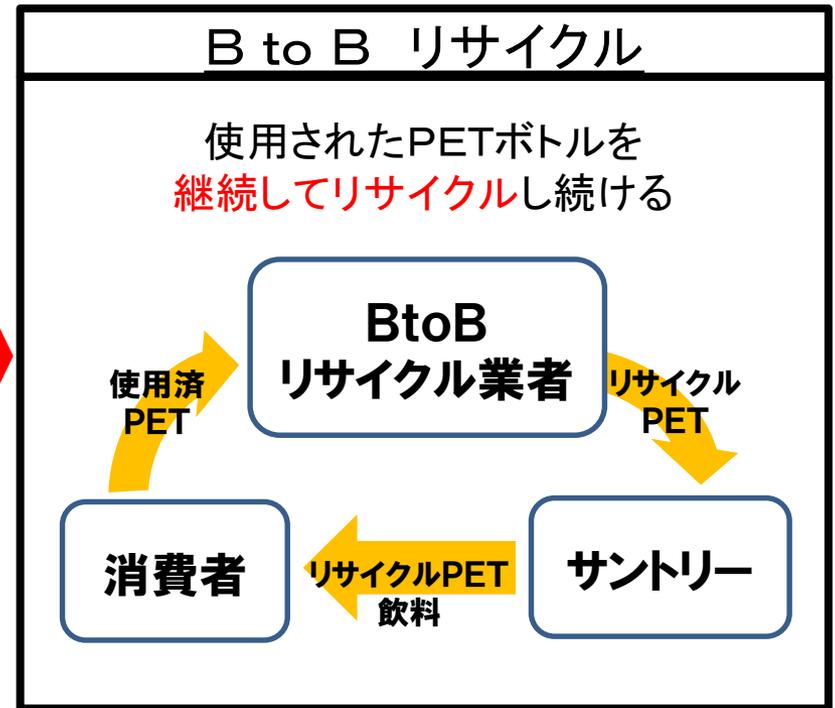
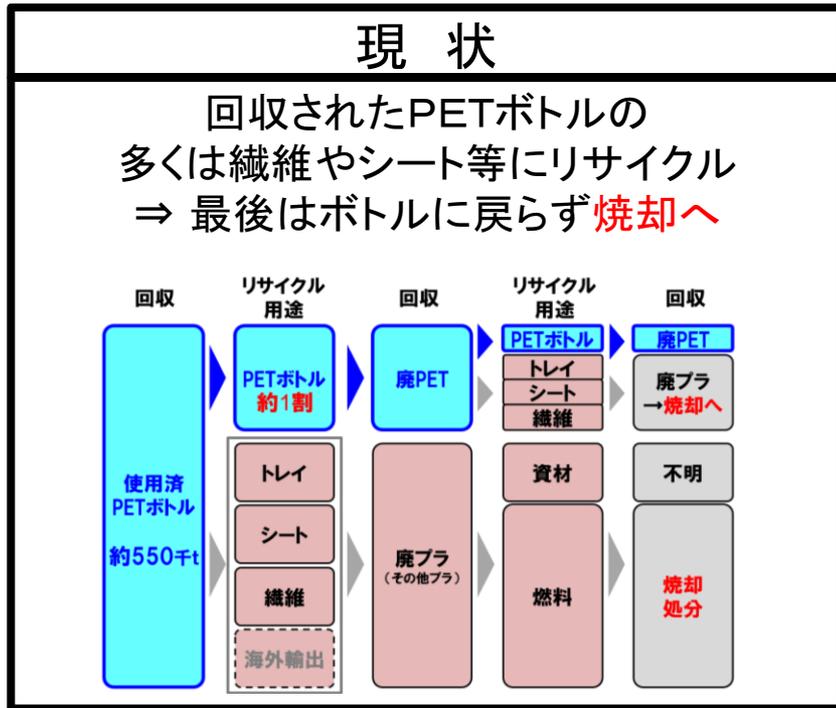


『ボトル to ボトル (B to B) リサイクル』の概要

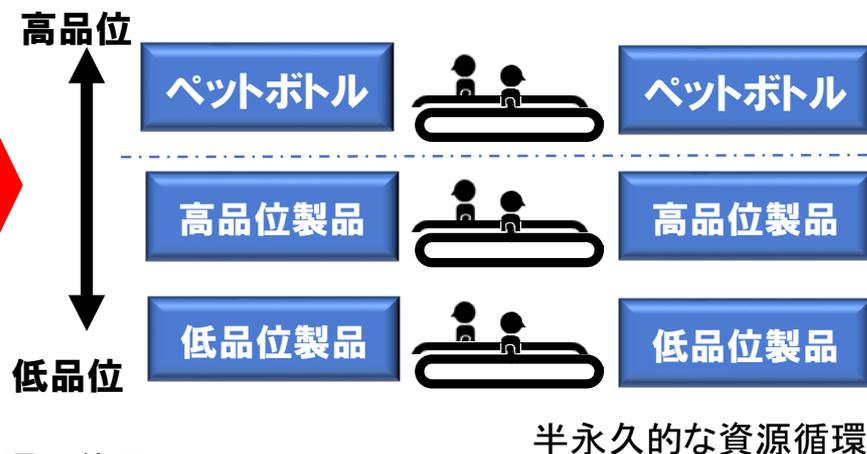


『ボトル to ボトル (B to B) リサイクル』の意義

現状
〈カスケードリサイクル〉



目指す姿
〈同製品への水平リサイクル〉



〈ボトル to ボトル リサイクルのメリット〉

- ◆ 半永久的な資源の循環が継続し、他製品に変わるリサイクル(カスケードリサイクル)がストップするため、新たに投入する化石資源(石油)が少ない

⇒ 持続可能性(SDGs)への貢献

- ◆ カスケードリサイクルは、不況下ではリサイクル製品の需要が落ち、ペットボトルが滞留する恐れ。同製品への水平リサイクルは、排出されたペットボトルの量と同じ需要が見込まれる。

⇒ 円滑な廃プラ処理の推進